

# 臨床心理学 Clinical Psychology

薬：K1-16101MY、生命：K1-16101MS

素養科目 1、2、3年／前・後期 1単位 選択科目

科目責任者 村上 弘子

## ■ 教育目的

臨床心理学は、さまざまな心の問題について理解し、その解決方法を探っていくための学問である。人はそれぞれ個人の生活を生きていて、決して他者と同じではない。悩みの内容もそれぞれ違う。私たちが持つ心のあり方、人間関係のパターンには、様々な心理や深層心理が影響しているが、はたしてそれらについてどれくらい理解しているだろうか。本講義では、多様な心の問題を取り扱うと同時に、人間の心の動きや行動を理解し、実生活や医療現場で自他が活かされる臨床心理学の知識とスキルを習得することを目的とする。

## ■ 学習到達目標

1. 臨床心理学の基礎知識を学び、人の心についてより広い視野で理解する。
2. 人の多様性についての理解を深める。
3. 医療者として、人の心を支えるための適切な関わり方や考え方について理解する。

## ■ 準備学習（予習・復習）

予習：テーマに関連した最近の記事を調べてみる。

復習：レジュメにもう一度目を通し、内容について自分で調べてみる。

## ■ 授業形態

講義

## ■ 授業内容

No.	項目	授業内容	SBO コード
1	ガイダンス	臨床心理学とは何か	
2	心理アセスメント	心理テストと自己理解	A(3)-①-1～7
3,4	心と体(1)	心の葛藤、心の防衛	A(3)-①-1～9
5	心と体(2)	ストレスのメカニズム	A(3)-②-1～2
6	心と体(3)	ストレスコーピング	A(3)-②-1～2
7,8	心の問題(1)	適応障害、PTSD	A(1)-①-1～7
9	心の問題(2)	うつ病、双極性障害	A(1)-①-1～7
10,11	心の問題(3)	LGBT	A(2)-③-1
12	心理療法とカウンセリング	心理療法・カウンセリングの基礎、役割	A(3)-①-1～9
13,14	心理療法とカウンセリング	心理療法・カウンセリングの理論	A(3)-①-1～9
15	まとめ		

## ■ 授業分担者

村上 弘子(No.1～15)

## ■ 課題（レポート、試験等）のフィードバック及び成績評価方法

講義や課題に関する質問等を個別に受け付け、解説・説明をする。提出物の内容について、適宜フィードバックを行う。期末レポート(60%)及び課題提出(40%)で総合評価を行う。

## ■ 教科書

必要な資料は配布する。

## ■ 参考書

講義中に適宜紹介する。